

# 2022 年度入学者選抜における 新型コロナウイルス等感染予防策について

2022 年度入学者選抜は、以下の通り感染予防策を講じたうえで実施いたします。  
皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

## ■ 受験生の皆さまへのお願い

- ① 試験場内においては必ずマスクを着用し、休憩時間は他の受験者との接触、会話を控えてください。試験場内のごみ箱等に使用後のマスクを廃棄しないでください。
- ② 試験室ごとにアルコール消毒液を配置しますので、試験室入退場時に手指消毒をお願いします。
- ③ 試験科目終了ごとに換気を行いますので、温度調節できる服装でお越しください。
- ④ 試験開始前や開始後に発熱・咳等の症状がある場合は試験場本部に申し出てください。
- ⑤ 面接試験等、発話を伴う試験（総合型選抜、学科試験型選抜におけるソーシャルデザイン学科(福祉)<sup>※1</sup>の面接等）については大学が用意するフェイスシールドの着用をお願いする場合があります。試験監督の指示に必ず従ってください。
- ⑥ 昼食休憩がある場合、昼食は持参したものを必ず自席（試験室）でとってください。受験生や保護者の接触を回避するため、食堂の開放、保護者控室の設置等を行いません。
- ⑦ 三密回避のため、試験終了時は、試験室ごとに退出の順番を設定し誘導しますので、試験監督の指示に従ってください。

## ■ 感染防止に向けた取り組み

- ① 試験室における座席間の距離は 1m 程度を確保し、可能な限り間隔を空けて座席を配置します。
- ② 試験前日（試験日程が連続する場合は当日の試験終了ごと）に消毒液を使用した試験室の消毒を実施します。
- ③ 当日試験業務に携わる試験監督者等について、試験前 7 日程度を目安に体温測定を行います。
- ④ 試験科目終了ごとに換気を行います。
- ⑤ 面接試験等、発話を伴う試験（総合型選抜、学科試験型選抜におけるソーシャルデザイン学科(福祉)<sup>※1</sup>の面接等）については受験生同士および評価者との距離を 2m 以上確保し、常時ドアを開放するとともに、フェイスシールドの着用またはアクリル板の設置により直接飛沫を防止します。

※ 1 2022 年 4 月、社会福祉学科より名称変更予定／構想中※ 2

※ 2 上記は予定であり、今後、文部科学省等に必要な手続きをとることとなりますので変更になる場合があります。